

# 電動ダンパー MD-150/200

## 施工要領書

電動ダンパーMD150/200は、ダクト中間部に配置して流路の開閉を行います。  
ソーラーファンボックスの端子ボックスに接続する事によりファンと連動動作させる  
事ができます。

## 安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。



### 警告

取扱いを誤ったときに、作業者が死亡または重傷を負う危険があることを示します。



### 注意

取扱いを誤った時に作業者が軽傷を負うか、物的損害のみの発生が想定されることを示します。



## 警告

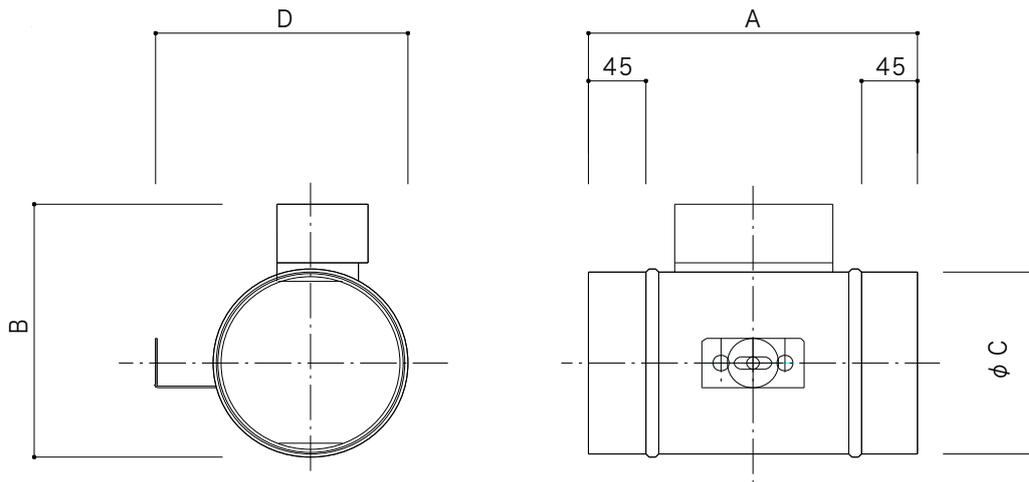
- 製品を濡らさないで下さい。  
感電の恐れがあります。
- 作業時は、必ず電源を切って下さい。  
けがや感電の原因になります。
- 分解や改造をしないで下さい。  
火災や感電、けがの原因となる  
恐れがあります。
- 吹出口や吸込口に手や物を入れないで下さい。  
内部でファンが高速回転しており、けがの原因に  
なります。
- 定格電圧・定格周波数以外では使用しないで下さい。  
火災や感電の原因になります。
- 燃焼器具の排気ダクトには据付けしないで下さい。  
火災の原因になります。



## 注意

- 電気工事は、必ず有資格者である電気工事士が内線規程や電気設備技術基準に従って  
行って下さい。  
工事に不備があると漏電や火災など、予期せぬ事故の原因になります。
- 製品は浴室などの湿気の多い場所、油煙や湯気のアたる場所には設置しないで下さい。  
感電の恐れがあり、機器の故障の原因になります。
- 電動ダンパーをしっかりと固定して下さい。  
取付けが不十分な場合、予期せぬ事故の原因になります。

# 仕 様



SIZE	A	B	C	D	重量	適用ファンボックス
MD150	260	206	148	129	2.6	SS-F12/F14/F16
MD200	300	256	198	154	3.8	SS-F17

(単位：mm)

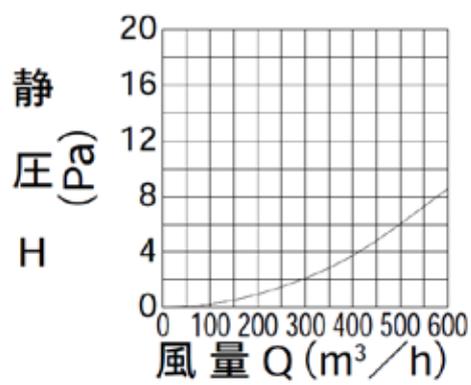
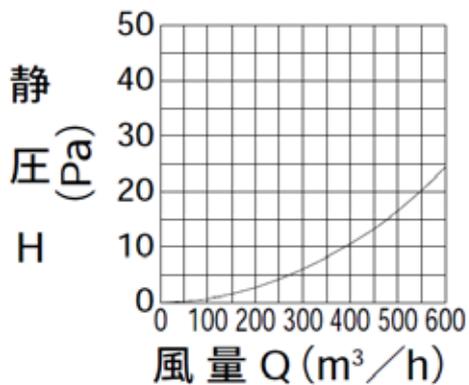
## 仕 様

材 質	鋼板製・耐食塗装仕上げ
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力 (W)	3.9/3.4

## 圧力損失特性

三菱電機：P-18DUEQ4

三菱電機：P-23DUE4

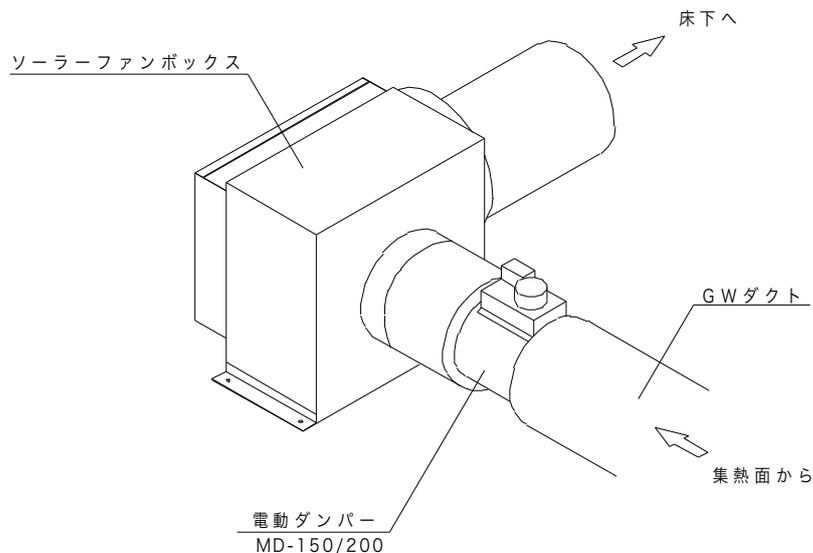


# 施工方法

## 1、電動ダンパーの据付け

ダクト配管の途中に電動ダンパーを配置して下さい。

電動ダンパーも支持できるようにダクトを固定して下さい。

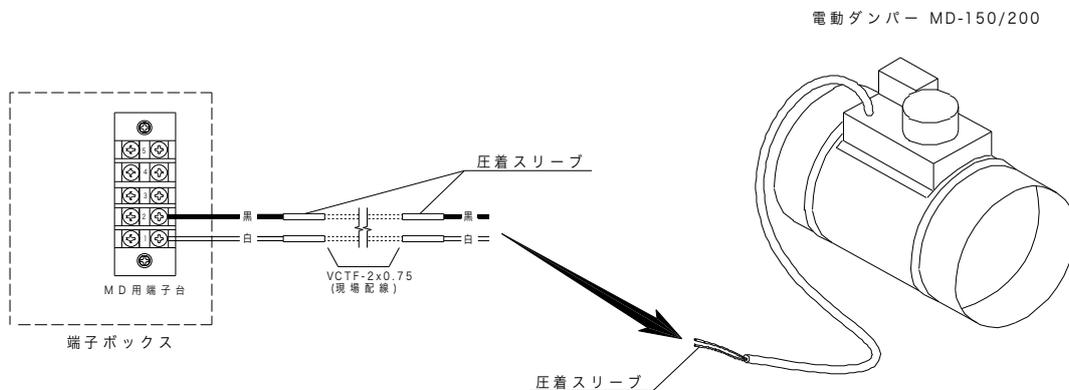


ソーラーファンボックスとの接続例

電動ダンパーの設置方法については、勾配屋根用ダクト接続ボックスやキューブエルボ等の施工要領書をご覧ください。

## 2、ケーブル接続

ビニルキャブタイヤケーブル VCTF-2x0.75を電動ダンパーから端子台までの長さ分用意して下さい。このケーブルに電動ダンパー側のケーブル（2芯）と端子台側のケーブル（2芯）の色（白、黒）を合わせ、圧着端子で結線します。すべての工事完了後に通電させてファンと連動してダンパーが開閉することを目視確認して下さい。（動作確認時は一時的にダクトを外して下さい）



販売：手の物語有限公司

〒432-8044 静岡県浜松市中区南浅田 2 丁目 2-1

TEL.053-570-9012 / FAX.053-570-9017

<http://tenomonogatari.jp>